

豊川稻荷で昼下がりジャズ!!

Overflowing with greenery · Guardian Forest

Midori afureru chinju no mori

緑あふれる鎮守の杜コンサート

今井有紀グループ

誰でも聞き馴染みのあるスタンダードから一緒に踊れるジャズまで、解説を含めお届けします。



The gemstone that was asleep

2018年
10月8日 月・祝 13:00 開場
14:00 開演

会場：豊川稻荷 瑞祥殿 2階

チケット：前売 3,000 円

当日 3,500 円

ソフトドリンク付き

【全席自由席】

※未就学児のご入場はご遠慮願います。

今井有紀 (ヴォーカル)

2017年、ジャズベースト北川弘幸氏の元、「The gemstone that was asleep」のキャッチフレーズでプロデビュー。ジャズヴォーカリストとしてのプロデビューは遅いが、3歳から始めたクラシックピアノで鍛えられた耳の良さと、真面目でひたむきな性格で着実に実力をつけてきており、今後の活躍が期待されるジャズボーカリストの一人である。2017年、2018年とジャズギタリスト菅野義孝氏と共に、三槐直子氏、牛嶋としこ氏、豊田チカ氏に師事。

近藤有輝 (ピアノ)

1983年、岐阜県養老町出身。4歳からピアノを始め、クラシックを学ぶ。2002年、大学のジャズ研入部を機に、独学でジャズを学ぶ。2009年より、名古屋、岐阜を中心とした演奏活動を展開。安定感のあるサウンドと切れの良いフレーズが定評。また、歌心ある演奏でヴォーカリストからの指名も多く、年250本以上のライブをこなす。近年は自身のオリジナルバンド U4(ユーフォー)や、ピアノソロなどインストゥルメンタルにも力を入れている。

福永幸治 (テナーサックス)

1972年自衛隊音楽隊に入隊し音楽の基盤を形成する。その後ハウスバンドの経験を経てライブ活動に移り、現在まで息の長い音楽活動を続ける。中部地区のフェスティバルなどでは常連のプレイヤーで豊かな表現力に定評がある。

北川弘幸 (ベース)

大学時代からジャズベースを始め、1976年第一回ジャスグランプリにおいて決勝まで残る。大学を卒業後プロのミュージシャンになる。1986年、納谷嘉彦トリオに参加し、大野俊三・向井滋春・植松孝夫・峰孝介などのトッププレイヤーとの共演を重ね数々のライブフィールドにて重要な位置を占めている。現在は東海地区、東京都内のライブハウスを中心にもっとも精力的に活躍中のミュージシャンの一人である。



主催 緑あふれる鎮守の杜 実行委員会

後援 豊川閣妙厳寺・豊川市観光協会
稻美会・豊川稻荷表参道発展会

お問合せ 藤井 TEL (0533)86-2825

このコンサートは「豊川稻荷を緑でいっぱいにしたい!!」という思いで企画されています。
このため、コンサート収益の一部を苗木購入に充てさせて頂いています。

